

「平安丸」でカニ漁期前のズワイガニ資源調査を実施しました

当センターでは毎年、ズワイガニ漁の解禁(11月6日)前にズワイガニ資源を調査しており、今年度は9月1日から10月3日の期間に5回実施しました。調査では定線上に設置したカゴで採捕されたズワイガニの甲羅やハサミを測定し、雌雄別の個体数や卵の発育等を記録した後、標識を付けてその場で放流します。

今年度の採捕個体数を平年(過去5年平均)と比較すると、オスでは120%、メスでは96%となりました。なお、オスの大サイズ(甲幅13cm以上)は平年並み、中サイズ(甲幅11~12.9cm)は平年よりも多くなっていました。

本調査結果については、ズワイガニ漁の効率的な操業をサポートするため、関係漁業者に提供しました。カニ漁が始まれば、水揚げ市場でカニの大きさなどを測定し、ズワイガニの資源動向の把握に努めていきます。



採捕したズワイガニ



オスの甲幅測定